



平成27年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年4月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エヌ・ピー・シー

コード番号 6255 URL <http://www.npcgroup.net/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 雅文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 廣澤 一夫

TEL 03-6240-1206

四半期報告書提出予定日 平成27年4月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及び証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第2四半期の連結業績(平成26年9月1日～平成27年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第2四半期	6,302	△13.2	451	230.6	379	98.0	523	—
26年8月期第2四半期	7,264	273.3	136	—	191	—	△160	—

(注)包括利益 27年8月期第2四半期 558百万円 (169.6%) 26年8月期第2四半期 206百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第2四半期	23.74	—
26年8月期第2四半期	△7.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
27年8月期第2四半期	10,268		5,227		50.9	
26年8月期	12,419		4,669		37.6	

(参考)自己資本 27年8月期第2四半期 5,227百万円 26年8月期 4,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 8月期の連結業績予想(平成26年 9月 1日～平成27年 8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,550	△39.2	577	23.4	412	△7.0	537	331.7	24.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年8月期2Q	22,052,426 株	26年8月期	22,052,426 株
② 期末自己株式数	27年8月期2Q	435 株	26年8月期	435 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年8月期2Q	22,051,991 株	26年8月期2Q	22,051,991 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策により企業収益や雇用環境が改善していることで、緩やかに景気回復に向かう動きが見えております。しかしながら、円安による原材料価格の高騰や、物価上昇に伴った個人消費の低迷が、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。

当社グループが属する太陽電池業界におきましては、国内需要のみならず世界的にも太陽電池の設置需要が拡大しております。そのため、当社顧客である太陽電池メーカーの工場稼働率は更に向上し、アップグレードによる生産能力向上のみならず、新規装置の導入による設備投資が増加してきております。また、太陽電池の長期信頼性の重要性に対する注目の高まりを背景に、太陽光発電システムのメンテナンスに対する意識がより一層向上しております。

そのような状況下、安定的な生産体制により前期末の受注残を中心に売上計上したことや、部品販売及び新製品である太陽光発電システムの検査装置も業績寄与し、売上高は堅調に推移しました。利益面では、費用及び原価の削減が進んだことや部品等の販売が寄与したことで、計画以上の利益率を確保しました。また、前々期及び前期に貸倒引当金として処理していた債権の一部を回収できたことから、当該金額分の販売管理費が減少したことが利益拡大の要因となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,302百万円（前年同四半期比86.8%）、営業利益は451百万円（前年同四半期比330.6%）、経常利益は379百万円（前年同四半期比198.0%）、四半期純利益は523百万円（前年同四半期は160百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①装置関連事業

装置関連事業においては、前期末の受注残を中心に売上計上したことに加え、部品販売や新製品である太陽光発電システム関連機器や保守メンテナンスサービスも業績に寄与し、売上高は1,414百万円（前年同四半期比99.6%）となりました。利益につきましては、原価低減等や部品販売が増加したことで売上総利益率を高水準で維持したことに加え、これまでの交渉努力が実り、上述のとおり債権を回収できたことから、営業利益は410百万円（前年同四半期比370.2%）となりました。

②受託加工事業

受託加工事業においては、契約期間内の数量改定があったものの、顧客と取り決めた契約数量を安定的に売上計上し、また、生産設備の適切なメンテナンスや作業効率の向上によりロス率の低減等に努めた結果、売上高は4,888百万円（前年同四半期比83.6%）となり、営業利益は225百万円（前年同四半期比104.6%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては10,268百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,151百万円減少しました。主な要因は以下のとおりであります。

(資産)

流動資産につきましては4,491百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,933百万円の減少となりました。これは主として、現金及び預金の減少262百万円、受取手形及び売掛金の減少1,234百万円、仕掛品の減少236百万円があったことによるものであります。固定資産につきましては5,776百万円となり、前連結会計年度末に比べ217百万円の減少となりました。これは主として、リース資産減価償却累計額の増加146百万円、建物及び構築物減価償却累計額の増加90百万円、投資その他の資産のその他の減少150百万円があった一方で、貸倒引当金の減少167百万円があったことによるものであります。

(負債)

負債につきましては5,040百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,709百万円の減少となりました。流動負債につきましては4,695百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,514百万円の減少となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の減少2,000百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少164百万円、リース債務の減少125百万円、前受金の減少124百万円があったことによるものであります。固定負債につきましては、344百万円となり、前連結会計年度末に比べ194百万円の減少となりました。これは主として、長期借入金の減少161百万円によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては5,227百万円となり、前連結会計年度末に比べ558百万円の増加となりました。これは主として、利益剰余金の増加523百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の期末残高は、前連結会計年度末に比べ194百万円減少し、2,033百万円となりました。主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により取得した資金は231百万円(前年同期は867百万円の収入)となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益の計上539百万円、減価償却費の計上199百万円、売上債権の減少1,244百万円、たな卸資産の減少444百万円があった一方で、仕入債務の減少2,004百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により取得した資金は27百万円(前年同期は352百万円の支出)となりました。これは主として、定期預金の払戻による収入117百万円があった一方で、定期預金の預入による支出49百万円、有形固定資産の取得による支出12百万円、無形固定資産の取得による支出12百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は480百万円(前年同期は308百万円の収入)となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出326百万円、リース債務の返済による支出154百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年8月期(平成26年9月1日～平成27年8月31日)通期連結業績につきましては、平成27年4月7日に公表しております「第2四半期業績予想と実績値との差異並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ」の内容と同一であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,399,381	2,136,747
受取手形及び売掛金	1,946,397	712,315
商品及び製品	66,092	11,214
仕掛品	1,378,091	1,141,377
原材料及び貯蔵品	620,362	470,012
その他	102,847	64,457
貸倒引当金	△87,751	△44,551
流動資産合計	6,425,421	4,491,573
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,231,287	4,231,287
減価償却累計額	△912,295	△1,003,012
建物及び構築物(純額)	3,318,991	3,228,275
機械及び装置	591,172	587,695
減価償却累計額	△88,564	△91,997
減損損失累計額	△422,352	△422,352
機械及び装置(純額)	80,255	73,345
土地	2,043,719	2,043,719
リース資産	763,520	763,520
減価償却累計額	△292,549	△438,823
リース資産(純額)	470,970	324,696
建設仮勘定	4,409	4,247
その他	249,983	256,211
減価償却累計額	△222,489	△224,613
その他(純額)	27,494	31,597
有形固定資産合計	5,945,841	5,705,882
無形固定資産		
その他	20,379	25,187
無形固定資産合計	20,379	25,187
投資その他の資産		
その他	196,848	46,471
貸倒引当金	△169,022	△1,090
投資その他の資産合計	27,826	45,381
固定資産合計	5,994,047	5,776,452
資産合計	12,419,468	10,268,025

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,631,136	630,302
短期借入金	3,000,000	3,000,000
1年内返済予定の長期借入金	652,000	487,285
リース債務	208,264	82,641
未払法人税等	50,693	27,732
前受金	250,290	125,751
関係会社整理損失引当金	115,410	115,410
受注損失引当金	-	12,565
その他	302,476	213,584
流動負債合計	7,210,271	4,695,273
固定負債		
長期借入金	161,285	-
リース債務	327,836	299,278
繰延税金負債	16,712	15,414
その他	33,552	30,196
固定負債合計	539,386	344,890
負債合計	7,749,658	5,040,163
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,812,461	2,812,461
資本剰余金	2,734,875	2,734,875
利益剰余金	△912,135	△388,627
自己株式	△431	△431
株主資本合計	4,634,770	5,158,278
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	35,039	69,583
その他の包括利益累計額合計	35,039	69,583
純資産合計	4,669,809	5,227,861
負債純資産合計	12,419,468	10,268,025

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)
売上高	7,264,064	6,302,542
売上原価	6,512,645	5,541,788
売上総利益	751,419	760,754
販売費及び一般管理費	614,890	309,451
営業利益	136,528	451,303
営業外収益		
受取利息	213	275
為替差益	164,749	-
その他	114,088	1,182
営業外収益合計	279,052	1,458
営業外費用		
支払利息	55,974	40,005
貸倒引当金繰入額	149,802	-
支払手数料	15,699	25,493
為替差損	-	4,374
その他	2,677	3,868
営業外費用合計	224,154	73,741
経常利益	191,426	379,019
特別利益		
補助金収入	134,184	-
受取補償金	-	160,141
特別利益合計	134,184	160,141
特別損失		
為替換算調整勘定取崩額	483,306	-
特別損失合計	483,306	-
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△157,696	539,160
法人税、住民税及び事業税	3,443	16,950
法人税等調整額	△1,083	△1,298
法人税等合計	2,360	15,652
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△160,056	523,508
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△160,056	523,508

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△160,056	523,508
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	367,051	34,543
その他の包括利益合計	367,051	34,543
四半期包括利益	206,995	558,052
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	206,995	558,052
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△157,696	539,160
減価償却費	241,912	199,125
貸倒引当金の増減額(△は減少)	100,404	△212,054
受注損失引当金の増減額(△は減少)	49,471	12,565
受取利息及び受取配当金	△213	△275
支払利息	55,974	40,005
為替差損益(△は益)	△141,245	-
補助金収入	△134,184	-
為替換算調整勘定取崩額	483,306	-
売上債権の増減額(△は増加)	△533,126	1,244,877
たな卸資産の増減額(△は増加)	36,391	444,947
仕入債務の増減額(△は減少)	1,032,035	△2,004,967
前受金の増減額(△は減少)	△178,939	△127,337
その他	48,986	175,930
小計	903,076	311,977
利息及び配当金の受取額	213	278
利息の支払額	△56,541	△41,293
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	20,983	△39,405
営業活動によるキャッシュ・フロー	867,732	231,557
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,484	△49,365
定期預金の払戻による収入	-	117,469
有形固定資産の取得による支出	△348,490	△12,713
有形固定資産の売却による収入	-	876
無形固定資産の取得による支出	-	△12,550
その他	8,766	△16,539
投資活動によるキャッシュ・フロー	△352,207	27,178
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△350,000	△326,000
リース債務の返済による支出	△142,205	△154,181
セール・アンド・リースバックによる収入	801,696	-
配当金の支払額	△510	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	308,979	△480,193
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,351	26,927
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	831,855	△194,529
現金及び現金同等物の期首残高	972,691	2,228,291
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△93,816	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,710,730	2,033,761

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項ありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日) (千円)	前年同四半期比 (%)
装置関連事業	1,208,251	99.7
受託加工事業	4,722,277	79.2
合計	5,930,529	82.7

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
装置関連事業	1,866,760	113.1	1,402,575	42.3
受託加工事業	△1,911,696	—	1,026,016	7.5
合計	△44,936	—	2,428,591	14.3

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 受託加工事業の受注高は、製造委託期間内の数量変更、生産スケジュール調整による数量の変更及び原材料単価の変動による売上単価の変更があったことによりマイナスとなっております。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日) (千円)	前年同四半期比 (%)
装置関連事業	1,414,181	99.6
受託加工事業	4,888,361	83.6
合計	6,302,542	86.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。